

川は、あふれる。



≪ 共通

小
1・2
年

小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

ふだんは、めぐみのおおい川だが、
おお雨などで「はんらん」することがある。



川の水でおこめを
つくっている。



おお雨がふると、
川はあふれること
がある。



川は、あふれる。



≪ 共通 ≫

小
1・2
年

小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

水のりょうがふえると川の様子はかわる。
大雨の時は川に近づかない。

大雨の前の様子



画像「川内川水防災河川学習プログラム(国土交通省 川内川河川事務所)」より

大雨で川の水のりょうがふえたとき時の様子



画像「川内川水防災河川学習プログラム(国土交通省 川内川河川事務所)」より



大雨の時は川に近づかない。

川は、あふれる。



≪ 共通 ≫

小
1・2
年

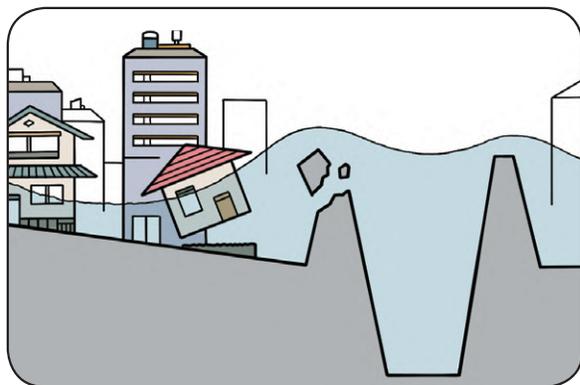
小
3・4
年

小
5・6
年

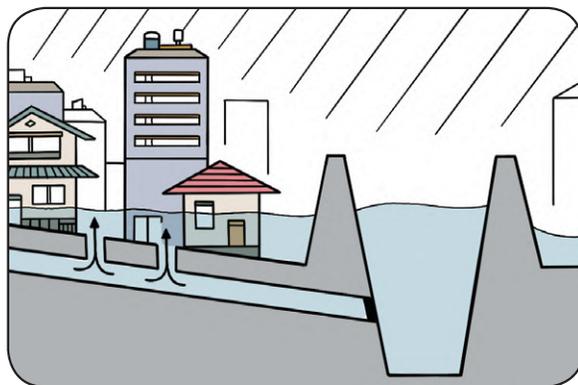
中
学
生

川の水位が、堤防の高さを超えたり、堤防が壊れるとあふれる。
ほかにも川に流れきらない雨があふれることがある。

1 堤防からあふれるケース



2 川に流れきらない雨があふれるケース



画像「川内川水防災河川学習プログラム(国土交通省 川内川河川事務所)」より

川は、あふれる。



≪ 共通 ≫

小
1・2
年

小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

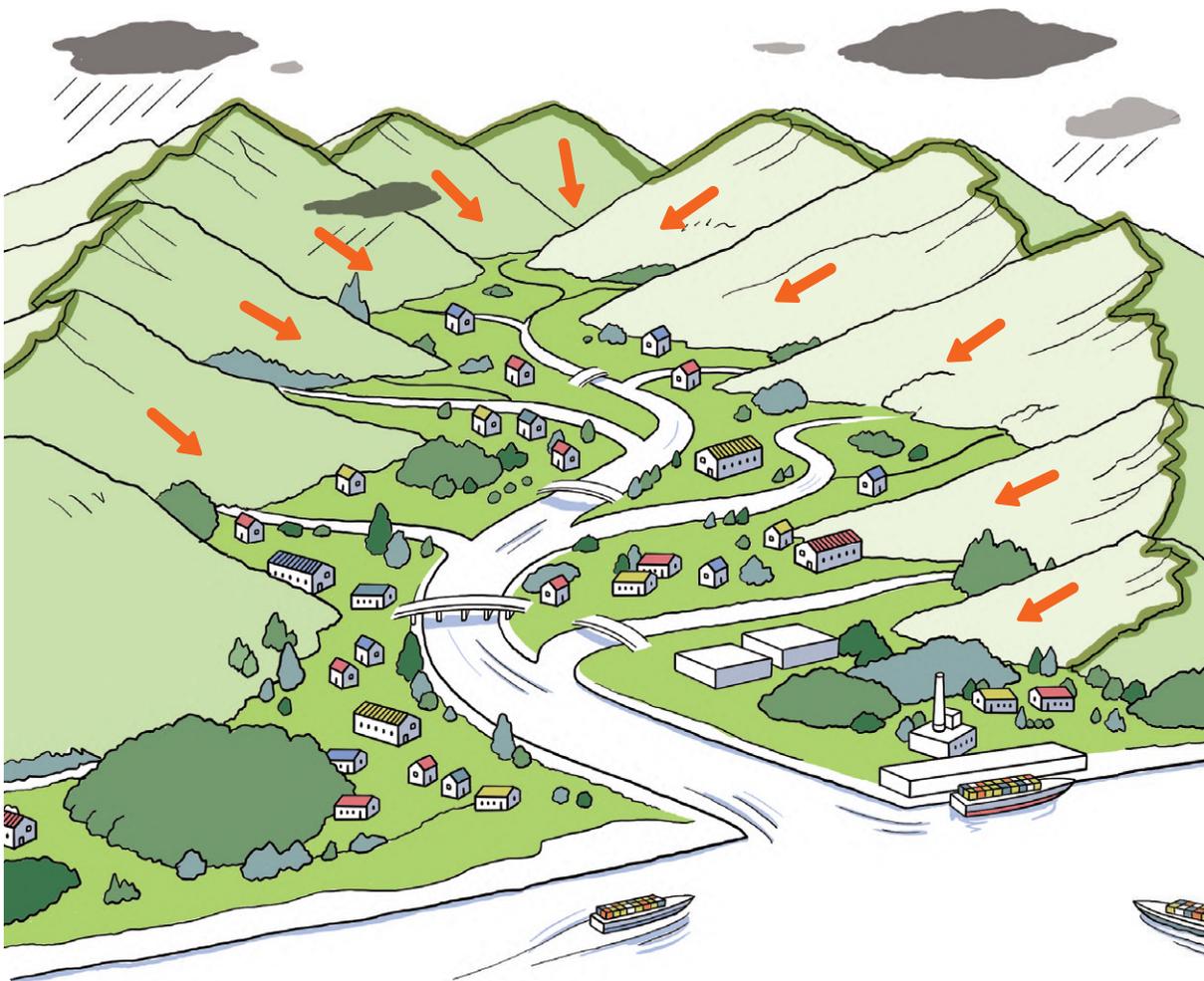
同じ「流域」内に降った雨が集まって、あふれる。

雨が、その川に集まる範囲を「流域」と呼ぶ。

流域内に雨が降り続けると、その川に集まる水が増え、水位が上がる。

水位が堤防の高さを超えるとあふれてしまう。

(水位の上がりやすさは、降る量や、流域の形、保水する力等にもよる)



あふれると 水につかる。



≪ 共通 ≫

小
1・2
年

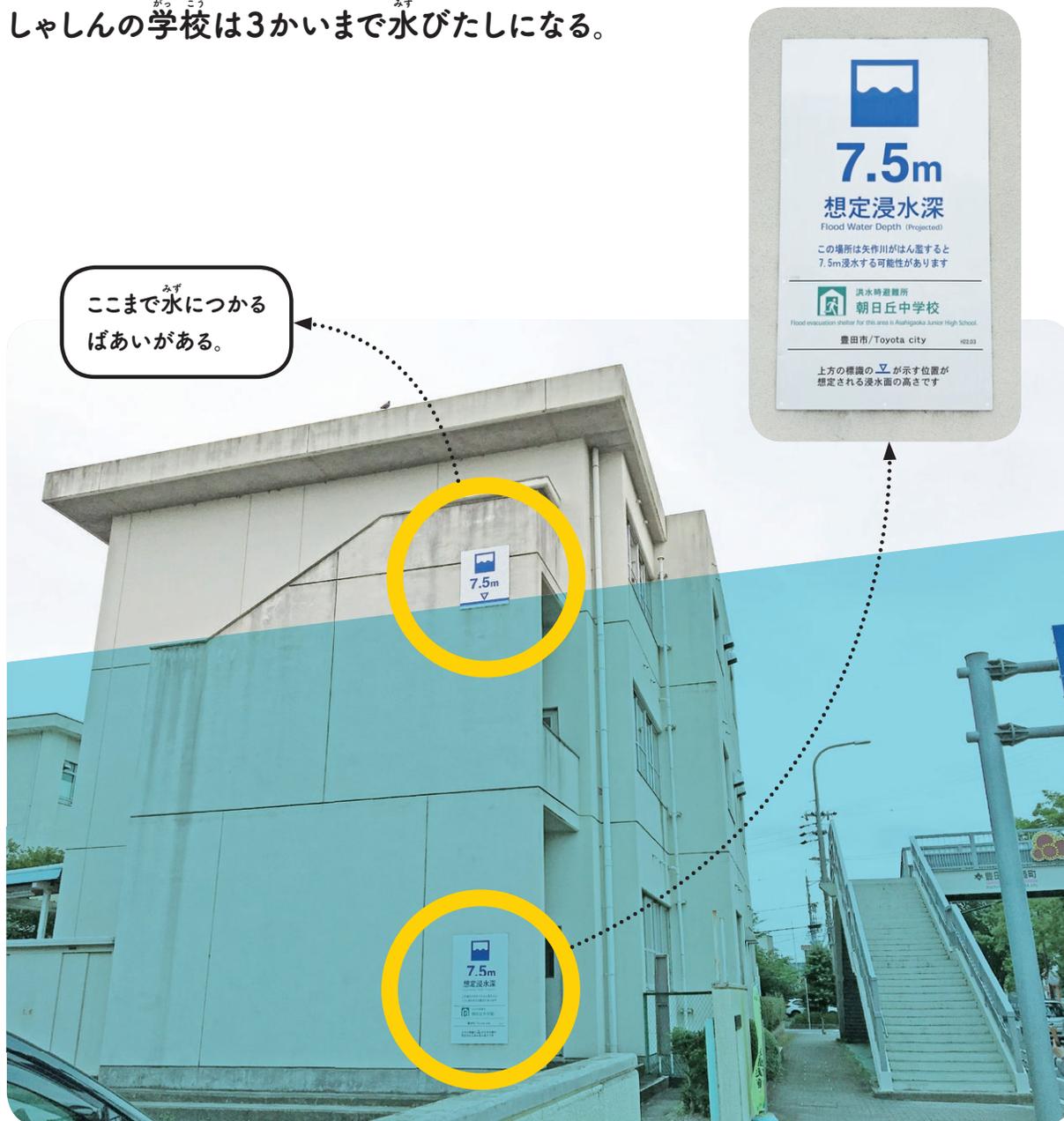
小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

あふれると、とちのひくいところは、水びたしになる。

しゃしんの学校は3かいまで水びたしになる。



ここまで水につかる
ばあいがある。



そうていしんすいしん
想定浸水深のイメージ

あふれると 水につかる。



≪ 共通 ≫

小
1・2
年

小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

かんばんなどで水があふれた時の深さを知ろう。

水があふれた時の深さを教えてくれるかんばん



画像「まるごとまちごとハザードマップ実施の手引き(第2版)(国土交通省)」より

あふれると 水につかる。



≪ 共通

小
1・2
年

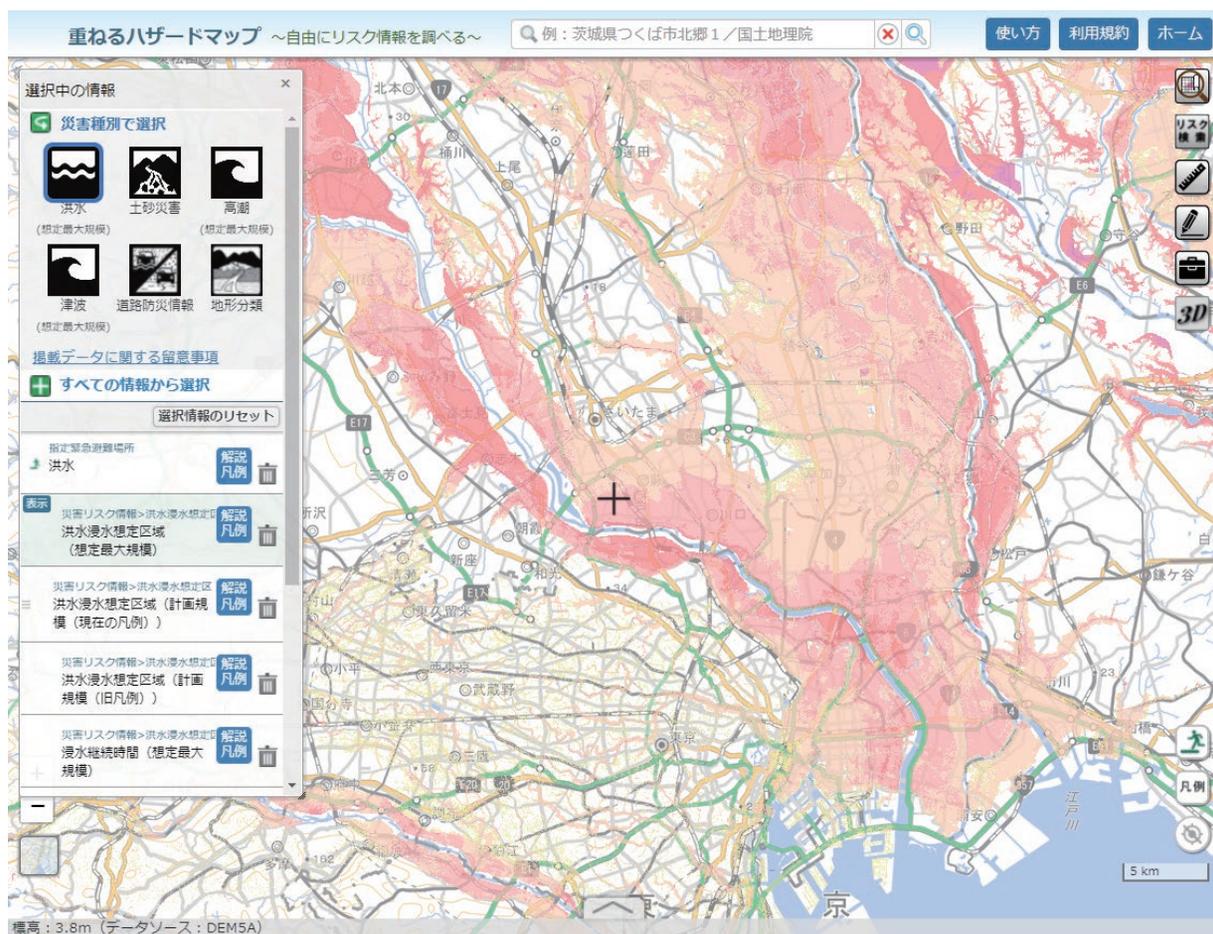
小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

ハザードマップで深さやにげる場所を知ろう。

自分たちの住むところのハザードマップで、
川があふれたときの深さが分かる。
家や学校が水につかるかどうか、
あらかじめ調べておこう。



画像「国土交通省ハザードマップポータルサイト」より

あふれると 水につかる。



≪ 共通

小
1・2
年

小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

あふれると、川のそばの家の家が流されることもある。

堤防が高ければ高いほど、
あふれたときの
エネルギーは大きくなる。



あふれるまえに にげる (水がこないところへ)



≪ 共通 ≫

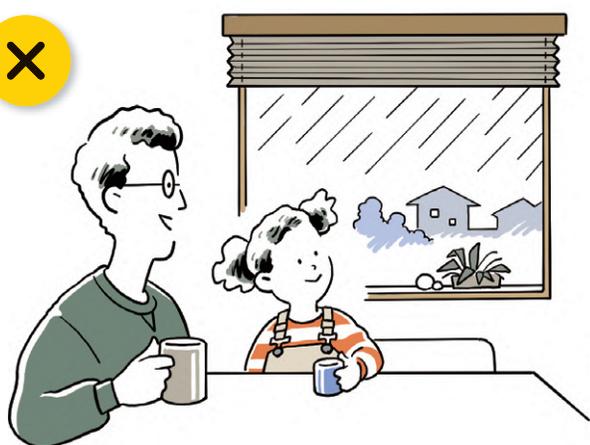
小
1・2
年

小
3・4
年

小
5・6
年

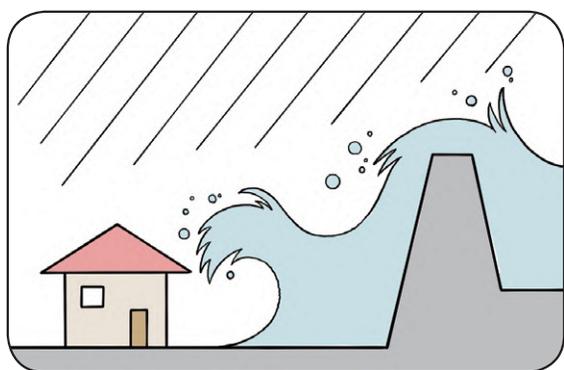
中
学
生

「じぶんはだいじょうぶ」とおもわず、
あんぜんなところへにげる。



じぶんはだいじょうぶ。
もしものときはだれかが
よびかけにきてくれる。

と、おもっていると…



あふれるまえに、
あんぜんなところへ

(あふれたらむりをせず、ちかくのたかいところへ)

あふれるまえに にげる (水がこないところへ)



≪ 共通

小
1・2
年

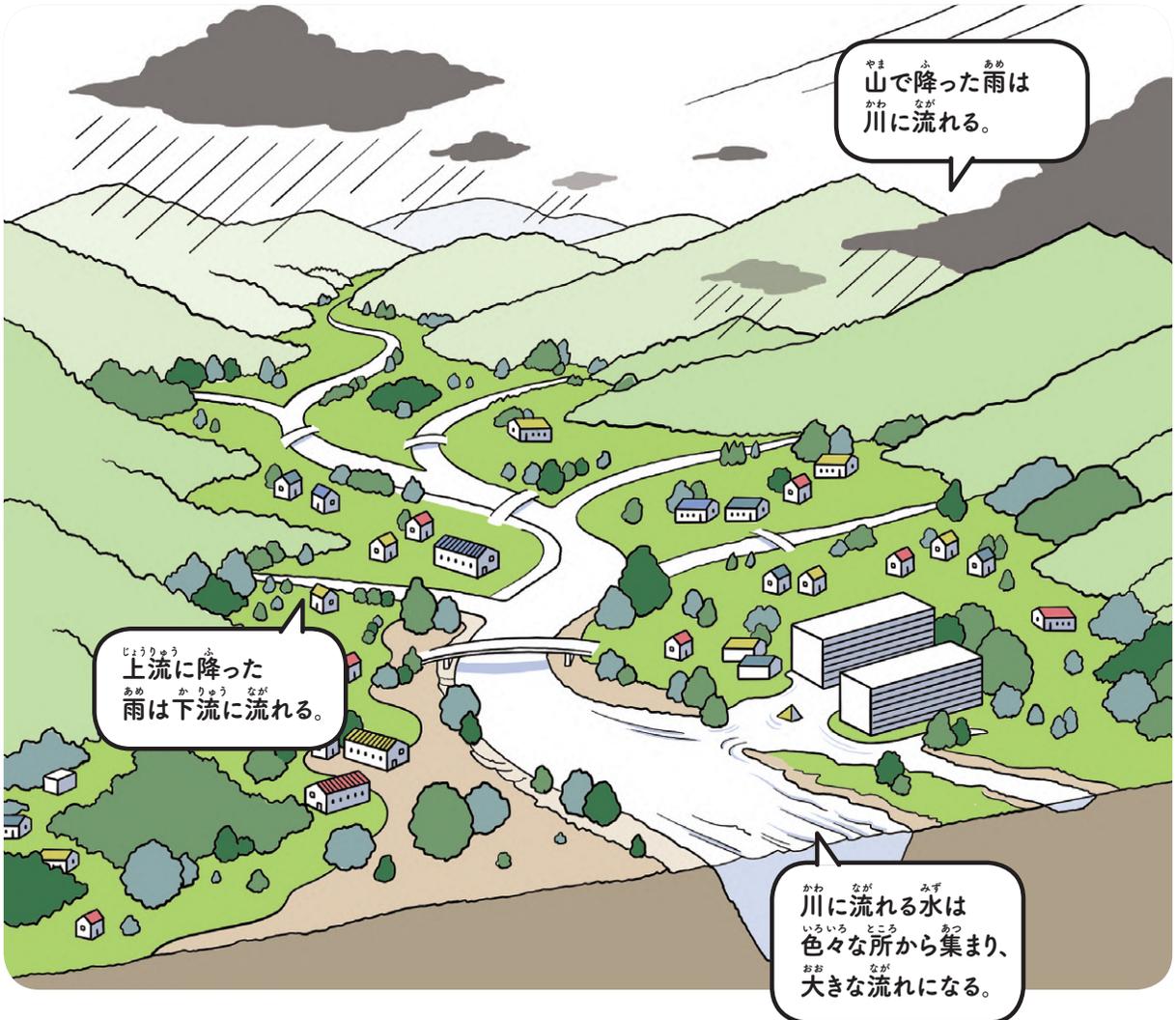
小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

川は、遠くでふっている雨を運んでくる。
今いる場所が晴れていても、水があふれることがある。

水は、高い場所からひくい場所へと流れて集まる。
そのため山や高い所にふった雨は、川となって運ばれてくる。
近くだけでなく遠くの天気も知ろう。



あふれるまえに にげる (水がこないところへ)



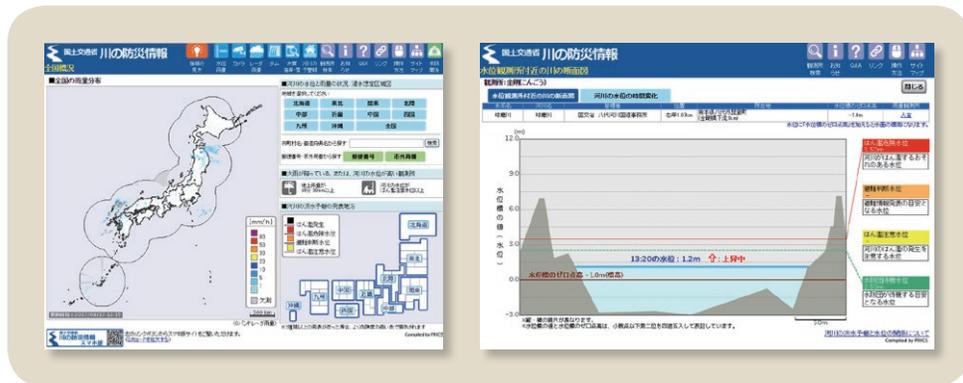
ひなんについての情報や
川の水位に関する情報をチェックして、にげよう。

ひなんに関する情報を知って、命を守る行動をとる。



川の水位に関する情報を
知っておく。

「川の防災情報」
などで情報を得る



画像「川の防災情報(国土交通省)」より

あふれるまえに にげる (水がこないところへ)



≪ 共通

小
1・2
年

小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

避難の声をかける。

小さな子や高齢者など
避難の声をしよう。
あなたの声かけが、避難をはじめの
一歩につながる。



どこににげるか しておく



水平避難

小
1・2
年

小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

かぞくや先生と、ひなんするばしょをたしかめておこう。

ちずをつかって、
あぶないところやみちを
かくにんしておこう。



どこににげるか しておく



水平避難

小
1・2
年

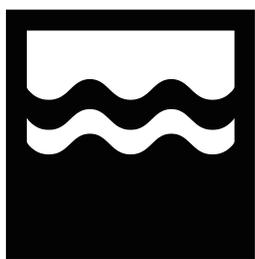
小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

ひなんする場所にはしゅるいがある。

1 サインをおぼえよう。



こうずい



ひなん場所

(キケンからにげるところ)



ひなん所

(にげた後で生活するところ)

2 さいがいのしゅるいにあった 「ひなん場所」をえらぼう。

こうずいからにげるところ



土石流
Debris flow



がけ崩れ・地すべり
Steep slope failure, landslide



洪水
Flood from rivers



大規模な火事
Fire disasters



高潮/津波
Storm surges/Tsunami



きんきゆうひなんばしょ
緊急避難場所
Emergency evacuation area

さんぎょうかいかん
産業会館
Industrial hall

どこににげるか しておく



水平避難

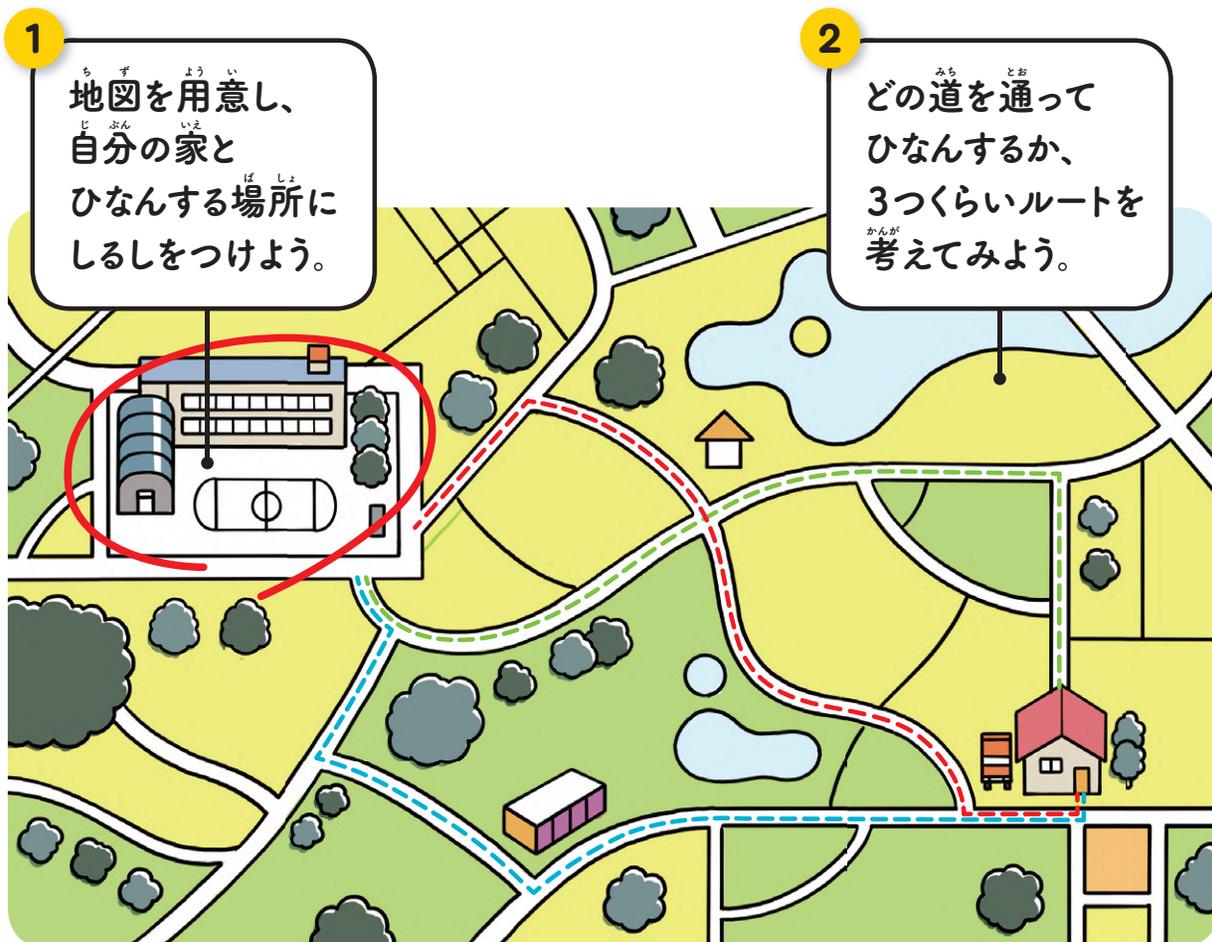
小
1・2
年

小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

複数のひなんルートを考えておく。



3 実際にひなんルートを歩いてみよう。

土地のひくいところ、マンホールなどの
キケンをチェックしてルートを見なおそう。



どこににげるか しておく



水平避難

小
1・2
年

小
3・4
年

小
5・6
年

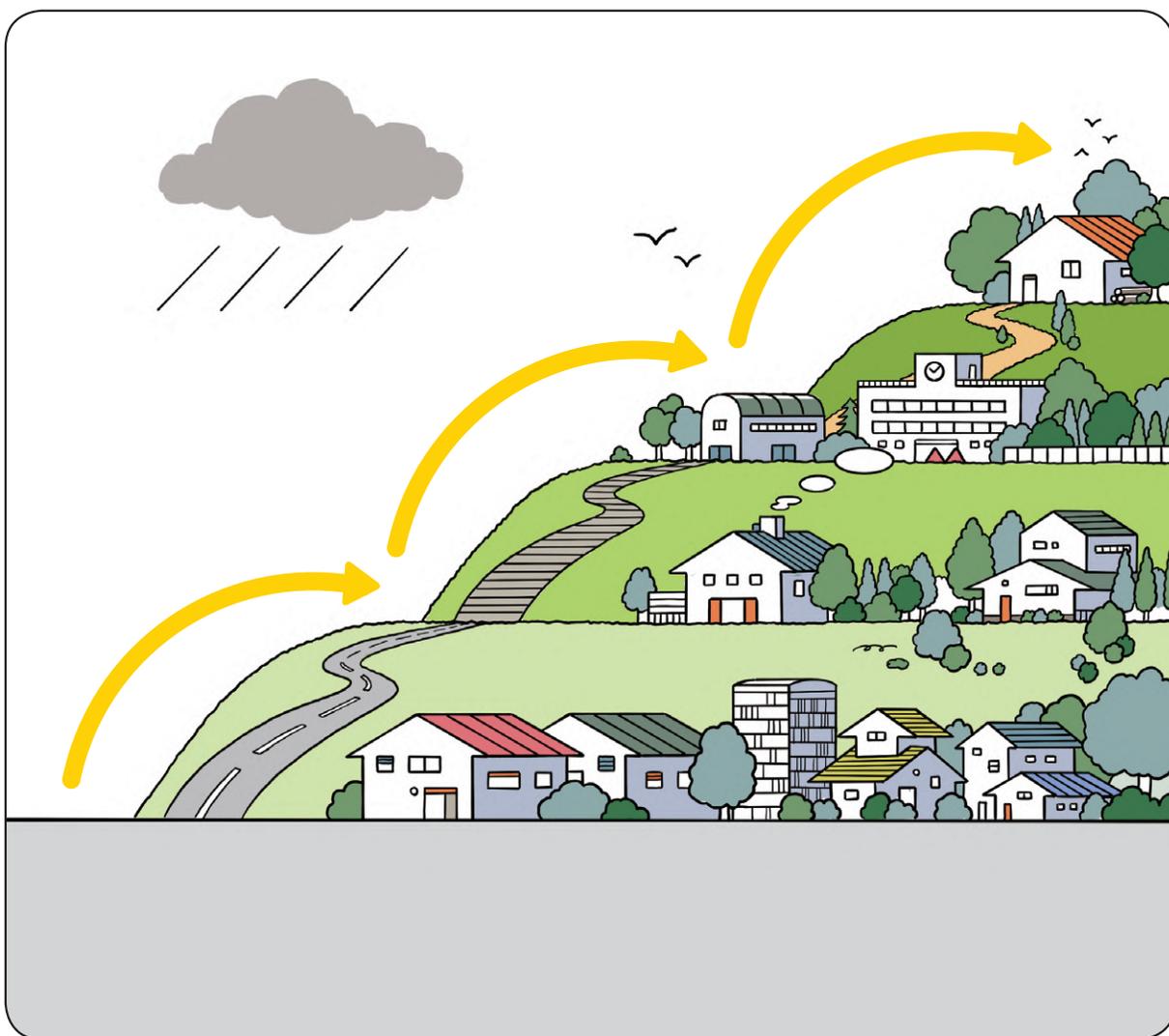
中
学
生

より高い場所へ、率先して避難しよう。

想定外は起こり得る。

あらかじめ決めておいた避難場所が安全とは限らない。

より高い場所へ、率先して避難しよう。



にげるときの ちゅうい



水平避難

小
1・2
年

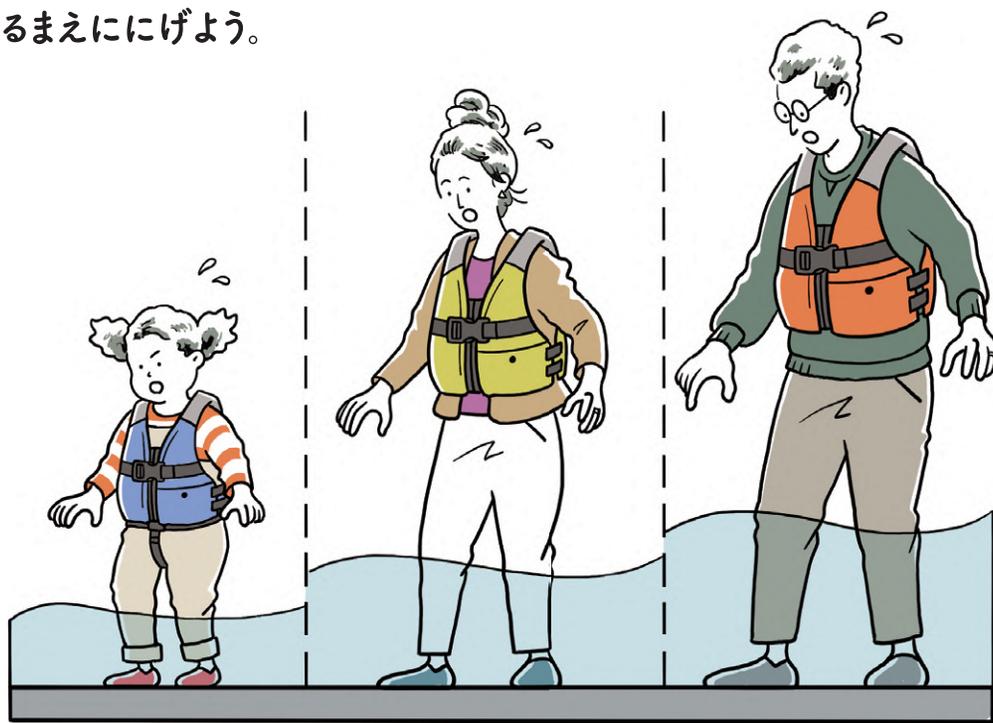
小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

水のふかさが、ひざのうえになると、あるけなくなる。

水のながれがはやいと、あさくてもあるけなくなる。
あふれるまえににげよう。



もしひなんしているときに
水があふれたら、
すぐにちかくの
高いところに上がろう。

ながぐつだと、
中に水が
入ってきて
あるけなくなる。



×



○

にげるときの ちゅうい



水平避難

小
1・2
年

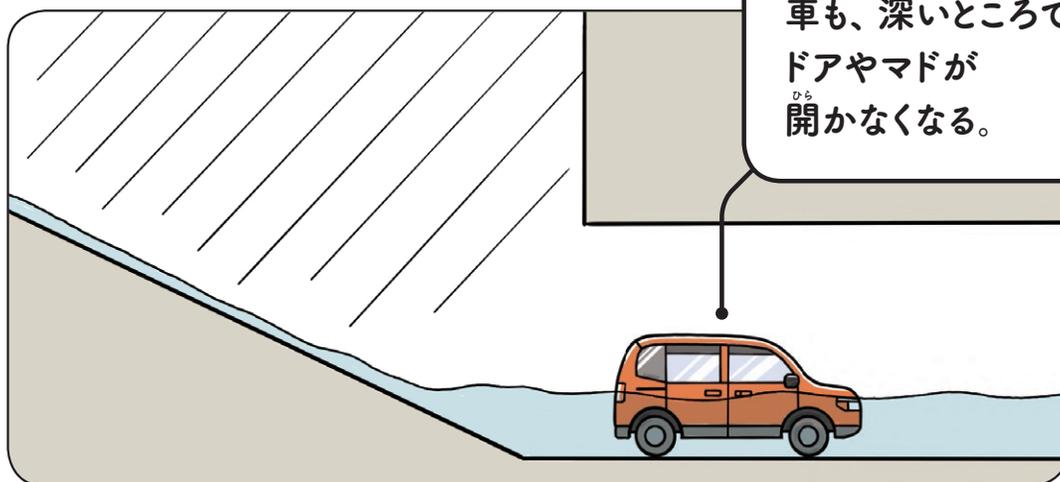
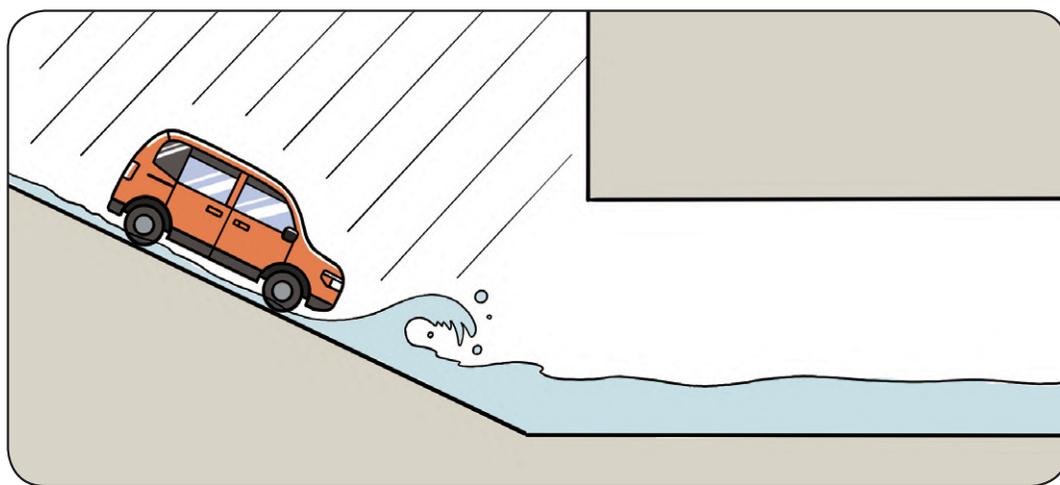
小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

水は高いところから、ひくいところへ流れる。
水の流れる予想してにげる。

水はひくいところへ流れる。ひくいところは、水がたまる。



車も、深いところでは
ドアやマドが
開かなくなる。

にげるときの ちゅうい



水平避難

小
1・2
年

小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

あふれたとき水はにごって、底が見えなくなる。

あふれた水はにごっている。
底が見えづらいので、
マンホールや水路などに気がつかず、
すいこまれてしまうことがある。
水があるところには近づかない。



深いところがないかどうか、
つえをついて
足元をチェックしよう。
でも、まずはあふれるまえににげよう。

にげるときの ちゅうい



水平避難

小
1・2
年

小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

流れる水の力は強大。車すら流してしまう。

流れがはやいと、足をすくわれたり、何かに張り付いてしまうこともある。車も浮きやすくなり、流されやすくなる。あふれた場合、徒歩でも車でも、避難すること自体が危険になることがある。あふれるまえに逃げよう。

ひざ下程度の水でも、流れが強いと大人でも足をすくわれ流されてしまう。



流れがあると、ガードレールなどに張り付いてしまう。



上ににげる

(もしあふれたらすぐに上へ)



≪ 垂直避難

小
1・2
年

小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

あふれたら、できるかぎり上ににげる。

学校やじたく、ちかくのビルなど、できるだけ高いところへ上がる。



上ににげる

(もしあふれたらすぐに上へ)



≪ 垂直避難 ≫

小
1・2
年

小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

地下に水が入ると、にげられなくなる。
あふれるまえにすぐに地上へにげよう。

地上が水につかると、地下に水が流れこんでくる。
水につかるまえに上へ。
地下にいると地上の様子がわかりにくくなるのでちゅうい。



上ににげる

(もしあふれたらすぐに上へ)



≪ 垂直避難 ≫

小
1・2
年

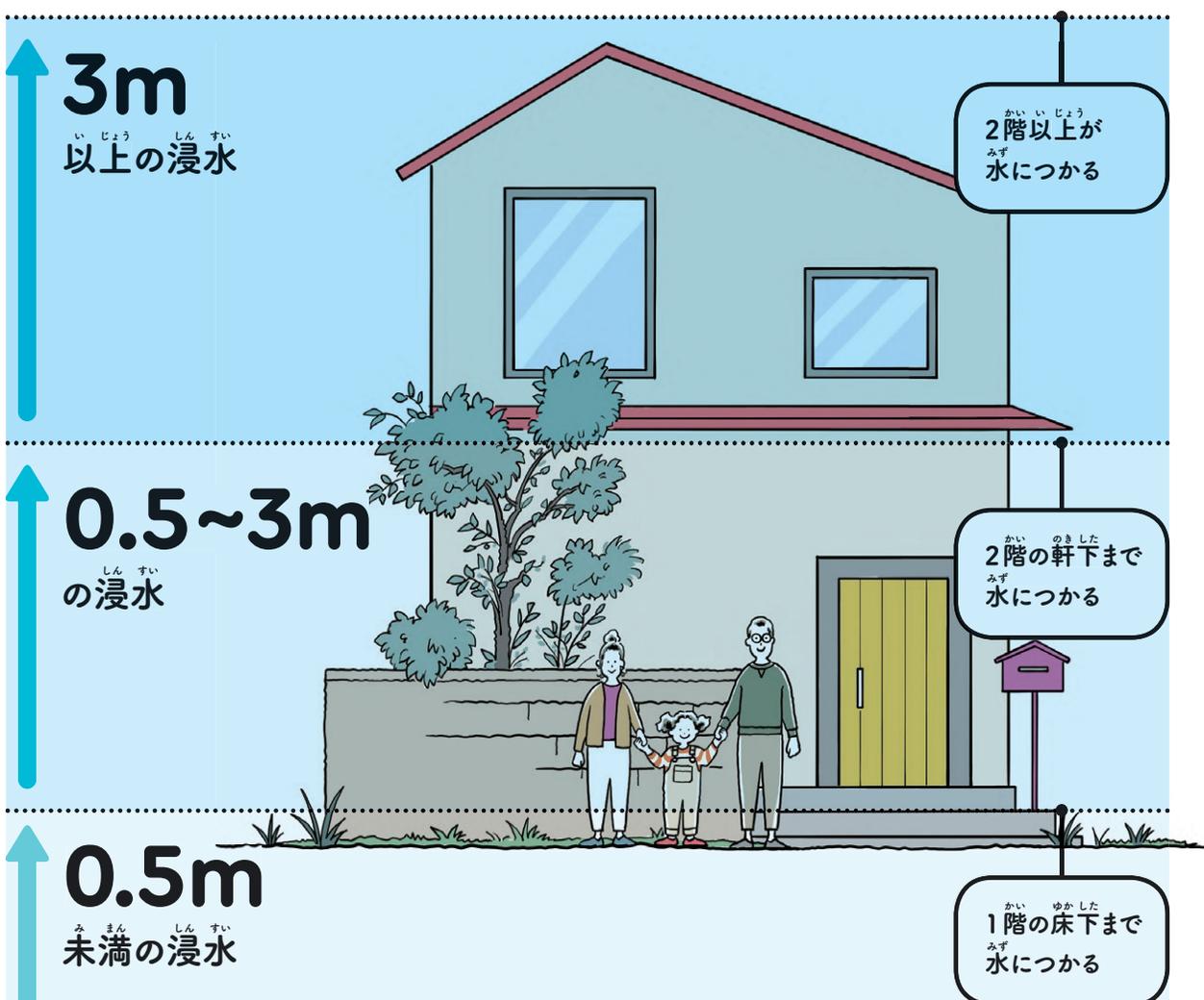
小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

もし、にげおくれたら無理にひなんせず
できるかぎり高い場所(むり)ににげる。(そとでほうきけん)

学校やじたくがどのぐらい水につかるかを知り、適切な行動をする。
家が水につかる場合は、あふれるまえ(いへみず)ににげる。



上にあげる

(もしあふれたらすぐに上へ)



≪ 垂直避難 ≫

小
1・2
年

小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

もしもに備え、ライフジャケットを準備・着用する。

屋根まで水が
浸かたりする場合、
いざというときに
助かる確率を上げる。



水につかったら…

(氾濫で孤立したら)



≪ 垂直避難

小
1・2
年

小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

たすけがくるまでまつ。むりにそとにでない。



すぐにたすけがくるわけではない。
なん日もたすけがこないこともあるが、
むりにそとへでないようにしよう。

水につかったら…

(氾濫で孤立したら)



≪ 垂直避難 ≫

小
1・2
年

小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

ラジオやスマートフォンなどで、じょうほうをあつめよう。



こりつすると、まわりで何が起^{なに}こ^おっているかわかりにくくなる。

電池式(充電式)のラジオなどでじょうほうをえる。

スマートフォンのばあいは、

充電式のバッテリーなどもわすれずに。

水につかったら…

(氾濫で孤立したら)



≪垂直避難≫

- 小1-2年
- 小3-4年
- 小5-6年
- 中学生

あらかじめ上に持っていくものを準備しておく。

こりつしても何日か過ごせるように、
水・食べ物・かいちゅう電灯・
ラジオ・きちょう品などをもって
2階以上に上がる。



かいちゅうでんとう・ランタン



ラジオ



かんづめ・たべものなど



たくじょうコンロ・ねんりょう



きちょうひん



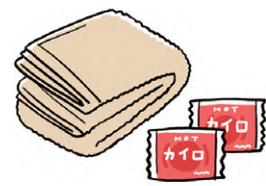
かんいトイレ・おむつ



みず



もうふ・カイロ



いやくひんなど



したぎ・ぐんてなど



こうぐ・はさみ・ロープなど



ヘルメットなど



水につかったら…

(氾濫で孤立したら)



≪垂直避難≫

小
1・2
年

小
3・4
年

小
5・6
年

中
学
生

水の中には、様々な汚染物質が混ざっていることも。

氾濫した水は、化学物質や汚染物など
体に危険な物質が混ざっていることも。
なるべく水に浸からないようにし、救助ボート等を待とう。



水に浸かっている消防隊は、「ドライスーツ」を着用して、自分自身を汚水から防護する。